

レジメン名： GC療法

番号	抗がん剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日 (day1、day8等)
1	シスプラチン	25mg/m ²	点滴静注	60分	day1、day8
2	ゲムシタビン	1000mg/m ²	点滴静注	30分	day1、day8
3					
4					
5					
6					
7					

プレメディケーション (制吐対策など)	パロノセトロン0.75mg+デキサート注6.6mg
催吐リスク	中等度
皮膚組織障害分類	シスプラチン、ゲムシタビン：炎症性
投与間隔	21日
総コース数	

備考

(*1)

CDDPを含むため原則通りであれば高度リスクであるが、臨床試験の結果では軽度リスクであるGEM単剤とGrade 3以上の嘔吐に大きな差はなく、ALL Gradeでも最大20%程度の差しか報告されていないので、このレジメンは中等度リスクとされている。

(制吐薬適正使用ガイドライン 2015年10月【第2版】より)